



- ★ 独立を志す方
- ★ リピート率を高めたい方
- ★ 企業内診断士とプロコンの二足のわらじを履きたい方

稼げる! プロコン育成塾

16期 第7回講義レポート

稼げる! プロコン育成塾 16期 第7回講義を下記のとおり行いましたので、ご報告いたします。

■ 実施要領

開催日時	2017年1月22日(日) 9:30~17:00	
開催場所	都内公共施設 診断先企業(都内某所)	
開催内容	診断実習 プロコンとしての実務診断スキルの習得	講師: 清瀬 和彦(11期)

■ 講義レポート

(1) 診断の進め方とヒアリング項目の整理 講師: 清瀬和彦(9:30~11:30)

今年は飲食店を診断実習します。今日は診断先にヒアリングを行い、次回(来月)の講義で提案内容を発表してもらいます。診断先への質問は今日の2時間限りなので、いかに効率よく質問をするか、悩みどころです。

塾生16期生14名とOB生1名の計15名で3グループに分かれ、質問項目を事前に列挙してきました。ヒアリングは3グループ合同で行います。3グループで質問項目の分類が異なるため、分類を再度グルーピングしました。質問するテーマごとに再度グループに分かれ、重複する質問を統合し、質問の優先順位を検討しました。あっという間に、午前中の打合せ時間がなくなり、診断先企業に向かう時刻となりました。

写真1 清瀬先生の講義



写真2 グループ打合せ



(2) 経営者ヒアリング

塾生は現地に赴き、診断先企業の経営者へのヒアリングを開始しました。飲食店の奥のテーブルでヒアリングを行いましたが、6人がけのテーブルだったため、テーマごと質問者が交代する形で、経営者を囲んで質問を行いました。質問者以外の塾生は近くのテーブルに着席し、耳をそばだてて熱心にメモをとりました。

塾生からの質問に対して、経営者は回答しながら自身の強いこだわりを見せる場面もあり、とても熱のこもったヒアリングとなりました。予定していた2時間はあっという間に終わりました。

(3) ヒアリング内容の整理と今後のアクションについて

経営者にお礼を述べ、診断先企業から退出し、しばらく自由時間をとりました。その間も、塾生は熱心に近隣の商店街を見て回り、流行っている店は何か、街の活気はどうかなど、情報収集に余念がありませんでした。

区民センターに戻り、今回のヒアリング内容について整理する時間を持ちました。疑問点はクリアになったか、聞き洩らしたことはないか、確認しました。

その後の講義では、報告書の作成の仕方について清瀬講師から説明がありました。また、「診る」案件に関するノウハウの提供がありました。

写真3 午後の講義



写真4 清瀬先生



夕方からは、今回の診断先企業をお借りし、懇親会を行いました。飲食店は料理の味が一番肝心です。塾生は美味しい料理に舌鼓をうちつつ、楽しいひと時を過ごしました。

(事務局:高橋利忠)